

<p>△産業宣教 三つのプラットフォーム(使 18:1-4)</p>	<p>△レムナント伝道学 祈り点検(使 1:1, 3-8)</p>	<p>△核心/散らされた弟子たち 私、教会、現場を生かす弟子 毎日探して味わうこと(ロマ 16:25-27)</p>				
<p>伝道でも、産業でも一番重要なのがプラットフォームだ。それゆえ、産業人は三つのプラットフォームを作らなければならない。どのように作るかが重要だ。</p> <p>□序論</p> <p>傷(不信仰)多くの人々-神様の計画が見られないようになる。 葛藤(事細かい)-失敗がないが、多くの門が閉じられるようになる。 教会(信仰生活をよくしていると言うけれど)-傷を与えることがある。</p> <p>△この(傷、葛藤、教会の傷)状態があれば、私がいくら良い福音を持っていてもプラットフォームが作れなくなるのだ。</p> <p>「意味」を見つければ、感謝が出てくる(重要なことを発見したこと)。まことの福音を持っているならば難しくない。</p> <p>△私がすることができる最も良いこと、神様が願われることを見つけるのだ。必ずすべきことをしない。すなわち、プラットフォームがないのだ。だから、できない。産業も全く同じだ。</p> <p>□本論_三つのプラットフォームをよく作ったプリスキラ夫婦</p> <p>1. 霊的プラットフォームを先に作らなければならない。</p> <p>1) 1, 3, 8 を体験するマルコの屋上の間にいたプリスキラ夫婦(使 2:10)</p> <p>2) 24, 25, 00 を味わっているのでプラットフォームが当然出てくる。そうして、パウロに会ってパウロに影響を与えた。重職者 1 人が答えを受ければ他の人、牧師に影響が行く。</p> <p>3) ガラ 2:20 もはや私の考え、私の昔のこと、私の主張、私の水準、何でもない。キリスト十字架に釘つけてキリストとともに生きるのだ。 ピリ 3:1-21) パウロが持っているプラットフォーム-キリスト・イエスが私を捕らえてくださった。地のことは必要なくて上に召して下さる神の栄冠のために。私たちは天の国籍を持っている。万物をご自身に従わせられる。</p> <p>2. 産業プラットフォームが作られ始めて、そこに来るのだ。</p> <p>1) ローマ、ユダヤ人の出会い-国際結婚したプリスキラとアクラ。福音があれば国際結婚は最も祝福されたことで、他の国で暮らすことは最も大きな宣教となる。</p> <p>2) 伝道者の出会い-一番大きな祝福だ。</p> <p>3) 産業の出会い-天幕作りの産業だが時代に合い、パウロが伝道することができるように一生助けて余りあった。</p> <p>3. 伝道プラットフォーム(使 18:4) -こうしてこそ、次世代を生かすことができる。</p> <p>1) 会堂にはすべてがある。パウロとプリスキラ夫婦が会って、ともに会堂に行った。</p> <p>2) 安息日に訪ねて行った。</p> <p>3) 福音の中にある礼拝が何か正しく教えた。</p> <p>□結論_ピリ 1:9-10 「真にすぐれたものを見分けなさい」</p> <p>1. 非常識(常識以下)を選択するが 2. 常識的に聞かなければならない。 3. 常識以上のことを選択しなければならない。</p>	<table border="1" data-bbox="810 240 1339 327"> <tr> <td>祈り点検</td> <td rowspan="3">神様に向かうこと 対話、呼吸</td> </tr> <tr> <td>3, 9, 3</td> </tr> <tr> <td>味わって伝える</td> </tr> </table> <p>△レムナントは今の年齢で祈り点検をしなければならない。祈りは神様に向かうことで神様との対話だ。祈りは霊的な呼吸であるが、3・9・3 を味わって伝えること</p> <p>1. サミットの時間</p> <p>1) 平安-力が入らないほど、成り立つ祈りをいつもしてみるなら平安がくる。</p> <p>2) 静けさ-これを分かなければ霊的いやしはできない。</p> <p>3) カ-神様が与えられる力を得るのだ。</p> <p>2. 味わう時間</p> <p>1) 今日 2) 学業-祈りで味わえば後には完全に変わる 3) 意味-本当の答えは意味を味わうことだ。</p> <p>3. 集中の時間</p> <p>1) 分裂、執着、中毒-私の考えを考慮ではなく祈りに変えなければならない。</p> <p>2) 霊的集中-学業集中 霊的な集中と学業集中をつなげて、ともにしなければならない。</p> <p>3) 制限的集中、選択的集中、ワンネス集中 確実な答えが出てくるので、制限的集中をして、確実な問題がきたとき選択的集中をする。すべて神様の計画を成し遂げるワンネス集中する。</p> <p>4. 力の時間</p> <p>1) 御座の門が開く。</p> <p>2) 神の国がこの地に成り立つ。</p> <p>3) 神の国のそのことが成り立つ。</p> <p>5. いやしの時間(いやし状態に)</p> <p>1) 傷-恵みを受けるから傷がなくなって土台になる。</p> <p>2) 生活-驚くべきいやしが起こり始める。</p> <p>3) 習慣-長く続いた習慣もいやされる。</p> <p>6. 御座の時間</p> <p>1) キリスト 2) 神の国 3) ただ聖霊</p> <p>7. 237 時間(私の職業と 237 が合うべき)</p> <p>1) W10-237 は WITH, Immanuel, Oneness 味わうことだ 2) OURS -ただ、唯一性、再創造がシステムで作られる 3) 237-5000, 237 答えがくる。</p> <p>△この 7 つが一つで味わえなければならない。祈りは永遠に残る神様の驚くべきみこころと必要なことを神様が満たされることだ。キリストの奥義を味わうことだ</p>	祈り点検	神様に向かうこと 対話、呼吸	3, 9, 3	味わって伝える	<p>礼拝して祈るとき 3・9・3 答えが成し遂げられ毎日、新しい恵み(ヘブ 4:16) が与えられる。</p> <p>3・9・3 -三位一体の神様の奥義(キリスト、神の国、ただ聖霊)、御座の祝福(40 日間神の国のことを説明)、過去、現在、未来をすべて生かすこと(地の果てまで証人となる)</p> <p>この答えを味わう一人だけ出てきても、私、現場、教会を生かした。</p> <p>□序論_多くの対話と相談が助けにはなるが霊的成長はできない。</p> <p>1. 最高の祝福(神の子ども)-他のこと必要 X (ピリ 3:8, 詩 23:1)</p> <p>1 3 8 14, 24 25 00-237(5000) -キリスト、神の国、ただ聖霊の契約を握ってマルコの屋上の間に集まって聖霊の満たしを受けた(1 3 8 14)。そのときから、常にキリストを味わうようになって、神の国のことが答えで来るようになる。この答えは永遠に残るようになる(24 25 00)。これを待ちなさい。そうすれば、237 天国、5000 種族を生かす門が開く。</p> <p>2. 最高の背景(ピリ 3:1-21) -キリストを知る知識が最もすばらしい、私たちの国籍は天に、万物をご自身に従わせられる、その御名</p> <p>3. 身分-ヨハ 1:12 神の子ども 1 コリ 3:16 神様の神殿 権威-ルカ 10:19 敵を制御する権威、マコ 3:13-15 とともに、伝道、悪霊を追い出す権威</p> <p>□本論_一人だけいれば生かされる。</p> <p>1. 捨てるべきことがあるので、できない</p> <p>1) 山上垂訓-真の幸い、真の祈り(3, 9, 3)</p> <p>2) マタ 13:1-58 良い地に落ちた種は途方もない実を結んで、農夫のように見えるが一生食べる宝を持った者。行商人のように見えるが最も値打ちの高い真珠を持った者。たいしたことがない存在に見えるが、からし種は木になり、パン種は小麦粉全体に広がる。だまされてはならない。</p> <p>3) マタ 16:13-18 イエスを信じる人々もイエスが誰かを知らない。そのとき、キリストを告白しても</p> <p>4) マタ 17:1-9 イエス様とエリヤとモーセのために家を作ると言った。</p> <p>5) マタ 28:1-20 イエス・キリストの復活を見て考えが完全に変わった。マルコの屋上の間で恵みを受けた後に揺れることがなかった。迫害が来たが世界を征服した。</p> <p>2. 備えるべきこと</p> <p>1) ヨハ 19:30 完了した。終わったのだ。</p> <p>2) 使 1:1-8 ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊を備えなさい。</p> <p>3) 使 1:12-14 この契約を握ってマルコの屋上の間に集まったが「五旬節の日になって」</p> <p>3. 味わうべきこと</p> <p>1) 使 2:1-47 マルコの屋上の間で力体験</p> <p>2) 使 11:19-30 大きい患難の時にできたアンテオケ教会。問題が来たのか。より良い。</p> <p>3) ロマ 16:1-27 ロマ 16 章の人々。ローマがキリスト教の前に負けた。</p> <p>□結論_毎日、探して味わうこと(ロマ 16:25-27)</p> <p>■一人スケジュール</p> <p>1. 40 日集中(答え)-朝が一番良い。3, 9, 3 を握って集中してみなさい。明確な答えが出てくる。</p> <p>2. 特別タラップ集中(伝道の門が正確に開かれることを体験)</p> <p>3. アンテオケ集中(正確な宣教の門が開く)</p> <p>4. 使 13, 16, 19(あらかじめ現場の答えを受けなさい)</p> <p>5. 使 19:21, 23:11, 27:24(世界福音化に用いられるならば最高の幸い)</p> <p>■毎日探して味わえば来る答え</p> <p>1. 私の福音-キリスト 2. 私の祈り- 3・9・3</p> <p>3. 私の伝道-レムナント キリスト教徒が無能で教会が門を閉める今、福音を持つ者が残りの者</p> <p>■結論_最も良いことを持っているので無条件生かしなさい。あるので無条件に譲歩しなさい。神様はもっと大きなことを準備しておかれたので器を無限大に広げなさい。</p>
祈り点検	神様に向かうこと 対話、呼吸					
3, 9, 3						
味わって伝える						

△区域メッセージ 7 大の契約の旅程と私の 24(使 19:21, 23:11, 27:24-25)	△聖日 1 部礼拝 パリサイ人と弟子にまさる信仰(ヨハ 12:1-8)	△聖日 2 部礼拝/一般信徒宣教献身礼拝 足を洗う奴隷(ヨハ 13:1-11)
<p>□序論 3-9-3 この祈りをいつもすれば良い。</p> <p>3 -私たちがいつもともにおられる三位一体の神様だ。この中にすべてがある。</p> <p>9 -御座の祝福は時空超越で、空前絶後のことだから誰も止めることができない</p> <p>3 -過去、今日、未来が、すべて証人になる、その時代を生かすことを言う →キリストの中にこれらすべてがある。</p> <p>□本論 7 大旅程を行く</p> <p>1. 三位一体 1) 使 1:1 キリスト 2) 使 1:3 神の国 3) 使 1:8 ただ聖霊</p> <p>2. 10 奥義 不可可能 私たちが見るときは、できないような不可能が多いが、生き残るようになる。モーセの母がモーセを通してイスラエルを生かすということは話にもならないことなのに事実だ。</p> <p>3. 10 の土台-どんな場合も揺れる必要がない。 使徒信条 私たちの土台がすべて入っている。 △これを持って「みことば」を見るとき、ものすごい刻印、いやしが起こるのだ。</p> <p>4. 確信- 5 つの根本的な確信 変化 X -変わらないことがある。キリストによって救われた救いの確信、キリストの御名で祈るとき答えられる確信だ。危険が来るとき必ず勝つようになる確信、わざわざいから抜け出すようになる罪の赦しの確信、神様が導いてくださる導きの確信は変わらない。</p> <p>5. 流れ 9 つの流れ-どんな場合も戦わずに勝つことができる。9 つで流れを変える祈りの中からみな出てくる。今、聖書にある伝道戦略が流れを変えるところだ。事業もその流れを見て、その流れを変えなければならない。</p> <p>6. 62 一生- 62 という一生の答えが見えて、それについて行くのだ。</p> <p>7. 御座-祈って礼拝するのは御座の祝福だ。 生活- 私たちが行く現場とすべての生活は御座の力が臨むのだ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 24 -私たちが可能なことは 24 しかない。</p> <p>2. 25-この祝福を味わっていれば、神の国の祝福が臨む。</p> <p>3. 永遠-神様が与えてくださる祝福は、今私たちが献身するように見えて、祈るように見えるが永遠なのだ。私たちの祈りは永遠だ。黙 8:3-5 に私たちの祈りは一つももれずに御座に上がって器に入れられていると言われていた。福音のための働き、献身は私たちと関係なく、永遠に残るようになる。</p>	<p>サタンは多くの人々を目に見えないように殺している。今、そのような時刻表だ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 時刻表-過越祭 6 日前、祭り 1) ローマに属国になったイスラエル 2) ローマはエルサレム神殿を破壊させる 3) イスラエルの次世代は全部散らされる</p> <p>2. 祭りの中の人々-教会の中の姿 1) マルタ-仕事中心 2) ラザロ-イエス様と座って話 3) マリヤ-メッセージをよく聞く人、イエス様の葬儀のために香油をイエス様の足に注いで髪のもで拭いた。 4) 弟子-状況知らない 5) イスカリオテ・ユダ-お金の担当者、盗人だと記録、それゆえ、救済すべきで、なぜ浪費するかと言った。</p> <p>3. もう二度と来ない機会 1) モーセの母がモーセを王宮に送ったこと 2) すべてのこのことの中にある 3) 礼拝(ヘブ 4:16) -毎日新しい恵みが与えられる 4) ダビデがゴリヤテの前に出て行ったこと</p> <p>□本論-マリヤがイエス様の足に油をそそいだ献身</p> <p>1. 身分と運命をひっくり返す完全契約が成就する最後の機会 1) 創 3:15 キリストが完全にサタンの権威を打ち砕いてしまった 2) 出 3:18 羊の血を塗った日解放、奴隷から身分がひっくり返る瞬間 3) イザ 7:14 捕虜のとき、処女がみごもって男の子を産む。その名をインマヌエルと名づける。</p> <p>2. 完全に解放される機会-そのまま信じれば良い。 1) サタンから私たちが解放させるまことの王 2) 人間は間違っていないのにわざわざいを受ける。わざわざいから解放させるまことの祭司 3) 私たちは神様に会う力も、資格もない。神様に会うまことの道を開いたまことの預言者</p> <p>3. 私たちが受けた契約は永遠の機会(マタ 26:13) -世界中のどこでも、この福音が宣べ伝えられる所なら、この人のした事も語られる 1) 迫害と関係なく福音は宣べ伝えられた。 2) 契約を握って祈れば必ず来る。 (1) 朝-思い出すすべてを置いて祈り+呼吸 (2) 昼-現場にある不信仰を祈りに変えること (3) 夜(問題、病気の中で)-集中して祈れば神様の証拠がはっきりと見える。 3) 使 1:8 ひとまず信じなさい。考え、心配、病気、苦しみを祈りに変えなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. 危機を機会と祝福にするのか、問題と失敗にするのか(9-11 節) 2. 世界中のどこでも、この福音が宣べ伝えられる所に語られる。 1) キリストを他の人に伝える時は、二度とない機会だ。 2) キリストの奥義が伝えられるとき、完全に暗やみが崩れる。 3) キリストの御名で祈るのに、現場でわざわざいから離れて行く。 4) 礼拝のときキリストの御名で祈ったことは必ず答えられる。</p>	<p>□序論</p> <p>1. まことの福音(王、預言者、祭司)-イエス様が私たちに王、預言者、祭司の祝福を与えるためにキリスト(まことの王、預言者、祭司)として来られた(1ペテ 2:9)。福音を本当に知る人は御座の王権、預言者権、祭司権を持っているので、最も低いところに入って最も高いところを生かす。</p> <p>2. 集中(オリブ山)-この力を体験することが集中だ。これが弟子をオリブ山に呼ばれた理由だ。</p> <p>3. 日常(足を洗う奴隷)-日常のこと、世の中に出て行って生きる方法とその姿勢が足を洗う奴隷だ。 「待ちなさい」-世の中の心配、大変なことは「あなたがたは知らなくても良い。ただ聖霊があなたがたの上に臨まれるとき」「エルサレムを離れずに父の約束を待ちなさい」この体験が必要だ。 △神様の雲で満たされるように祈りて集中しなさい。</p> <p>□本論 創 3、6、11 ののろいを解くお手伝いをする奴隷、創 3、6、11 作業をサタンがしている。</p> <p>1. 過越祭晩餐-私とイスラエル、世界のすべての過去を清算する時刻表 1) わざわい-大人たちが悟ることができなくて奴隷、捕虜、属国になつた次世代 2) 解放-王、預言者、祭司、創 3、6、11 を知っている者を通して解放 3) 奴隷-王-奴隷の姿で入って王を変えたレムナント</p> <p>2. 今日の時代、現在を生かす弟子 1) 悪魔-ユダの心の中に入った。 2) ルカ 22:24 弟子が誰が偉い人なのかと争っていたとき、イエス様が足を洗う奴隷の姿を見せられた。 3) サタンの攻撃地-教会</p> <p>3. 未来を生かす足を洗う奴隷 1) 未来(1 節)をすでにご存知で、足を洗う最後の行事を行われた 2) 栄光-十字架の大きい苦難の後に復活して、大きい神様の栄光が全地に現れることをご存知だった 3) 御座の栄光をすでにご存知おられる。</p> <p>□結論 私たちの教会にすれば 1. 福音-福音が何か見るようにさせなければならない。 2. 237、いやし、サミット-237 か国がいやされて、レムナントがサミットになることがすべてあるように作っておかなければならない。 3. 伝道(宣教) -これを悟ってこそ伝道(宣教)を悟るようになる。 △これをする一般信徒宣教会で、みなさんは一般信徒宣教師だ。どこへ行っても奴隷でもよい。世界を変える。全世界は創 3、6、11 に奴隷になっているので、低姿勢で入って、いやしてしまうのだ。持っているだけで揺れる必要がない。今答えが来ないだけであって、神様は約束された。堂々と契約を握りなさい。答えは来る。</p>

